

特定非営利活動法人F C明浜 設立趣旨書

F C明浜は、神奈川県横須賀市ではスポーツ少年団の草分けとして、会員父母のボランティアによって運営することを条件に、昭和58年（1983年）にスタートしたプライベートな団体であり、活動は今年で36年目になります。父母の相互理解のもと、子供たちの身体と心を育てるために最もスポーツをしなければならない時期に、より良い環境を作り、優れた指導者、およびサッカー愛好家を招くことで理想的な育成指導ができる地域のスポーツクラブを目指し、着実に発展してきました。

そして、F C明浜は横須賀市だけの大会に留まらず、隣接区で形成するブロック地域大会、神奈川県サッカー協会が主催する神奈川県大会の出場機会にも恵まれ、このことは選手のみならず、チーム関係者や保護者らのサッカーを通じた育成への相互理解と交流の場ともなっています。

また、これらの取り組みは、地元中学校・高等学校のサッカーをはじめとした各種の部活動等の礎となっており、青少年の健全育成や生涯スポーツとしてのサッカースポーツに微力ながら貢献していると自負しております。

今後、この流れを確実なものとし定着させるためには、グラウンドの確保・整備などのハード的な環境づくりの推進とともに、選手及び正しい指導知識を持つ審判、指導者の配置、育成やその活動を支援するサポーターを含めた人づくりが重要であり、サッカーや他のスポーツ、さらには「まちづくり」に興味を持つ、より多くの地域住民の参画を受け入れるしっかりとした枠組みが必要であると考えます。

そこでF C明浜では、特定非営利法人化することにより、法に則った法人運営と情報公開によって、より強固な組織基盤を確立するとともに、社会的認知、信用を得、広く各所から支援を得ることで、持続的に発展する基盤を確保したいと考えております。また、すべての役員がボランティアで参加しており、営利を目的とする団体ではないこと、スポーツを通じて地域に活力を与え、青少年の健全育成に貢献するという公益の観点からも、特定非営利活動法人の設立が望ましいと考えています。

私たちは、以上をふまえ、強固な組織基盤と明確な経理体系のもと、地域住民や地元自治体、競技団体と連携、共同しながら、サッカーという競技を媒体としたスポーツ環境の整備のための公益的で継続性のあるハード及びソフト事業を展開することで、サッカーのみならずスポーツ文化の発展と地域住民の心身の健全な発達に寄与することを目的として、ここに特定非営利活動法人F C明浜を設立いたします。

2019年2月16日

法人の名称 特定非営利活動法人 F C明浜

設立代表者 尾井川 裕